



既存のビジネスの枠を超えた新たな取組に挑戦する事業者を支援!!

令和 6 年度 「京都・地域企業応援会」(9～11月分) の開催

京都市では、規模の大小に寄らず、地域に根差し、地域とともに継承・発展する「地域企業」とその取組を市民ぐるみ・地域ぐるみで応援するため、「京都市地域企業の持続的発展の推進に関する条例」を令和元年度に施行し、社会課題の解決や新たなビジネスの創出等、地域企業の皆様のニーズに即した支援策を実施しています。

この度、地域企業等の社会課題解決を図る取組や新たなビジネスアイデアの具体化・実現に向けて、幅広い知見を持ったコーディネーターから助言等を行う「京都・地域企業応援会」の9月から11月の日程が決まりましたので、お知らせします。

事業の助言だけでなく、地域企業間の連携支援等についてのディスカッションを行うほか、事業の実現に向けて、京都市が地域企業とともに取り組む「京都・地域企業未来の祭典」での社会実験の機会も活用いただき、地域企業を応援します。この機会に是非、御利用ください。

1 開催日時

- (1) 第1回：令和6年9月4日（水）
- (2) 第2回：令和6年10月1日（火）
- (3) 第3回：令和6年11月6日（水）

各日、以下の時間帯で応援会を実施します。

- ア 午前9時半～午前10時半
- イ 午前11時～正午
- ウ 午後1時半～午後2時半
- エ 午後3時～午後4時

2 会 場

学び場とびら※

(〒600-8491 下京区室町通綾小路上る鶏鉾町480番地オフィスワン四条烏丸13階
阪急「烏丸駅」または地下鉄「四条駅」より徒歩1分)

※変更がある場合は、ホームページ等でお知らせします。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000331080.html>



3 内 容

京都市が委託するコーディネーター（一般社団法人リリース）が、社会課題解決や新たな価値創出につながる取組の実施を検討される地域企業等に対し、事業内容の具体化・実現に向けて、きめ細やかな助言、企業間の連携支援等を行います。

※ 構想段階の事業でも御相談いただけます。

（相談例）

- ・ 長く続けている事業に新しい風を吹き込むために、地域企業の連携を通じ、新しい視点の取組をしたい。
- ・ 大学生などの若い世代とディスカッションしながら商品やサービスを作るためのコミュニティづくりをしたい。
- ・ 自社の社会課題解決のための取組を、他の地域企業にも広めるイベントをしたい。
- ・ 地域企業と市内進出企業の交流機会を作りたい。

4 参加対象

社会課題の解決や新たなビジネスの創出を目的とした事業を有する、または検討している以下の企業・団体等を対象とします。

- (1) 地域企業（京都市内に本店又は主たる事業所を持つ企業。規模の大小は問いません。）
- (2) 地域企業等の複数事業者で組織される実行委員会や協会、団体、組合等
- (3) 地域企業との連携を希望する市外企業、市内進出企業、スタートアップ企業、学生等

5 相談費用

無料

6 申込方法

以下のフォームからお申し込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdpQskFxxjkVb8150XoMj2cEfLpbf-a2ICd2zkDKCjml15xSUG/viewform>

- ※ 希望日が満席になる場合がありますので、複数枠お申し込みください。
- ※ 同一日程に申込多数の場合は、2事業者以上が連携する事業を優先して受け付けます。
- ※ 4名以上でお越しになる場合は、事前にお知らせください。
- ※ フォームからの申込ができない場合は、「7 お問い合わせ先」に記載の宛先まで御連絡ください。

7 お問い合わせ先

京都市産業観光局 地域企業イノベーション推進室（大松、野沢）

電 話：075-222-3329

FAX：075-222-3331

メール：chiikikigyo@city.kyoto.lg.jp

【参考1】 コーディネーターについて

一般社団法人リリース

京都市地域企業未来力会議の運営やオープンイノベーションカフェ「KOIN」アドバイザー業務の受託等、企業間連携、ビジネスアイデアの具体化支援の実績多数。



さくらい ゆきのり

桜井肖典（一般社団法人リリース 共同代表／構想家）

2000 年よりデザイン・コンサルティング会社を経営し、様々な領域でコンセプトメイキングから空間、商品、サービスまでをトータルにデザインする。アートや工芸等の〈創造性〉、禅やマインドフルネス等の〈哲学性〉、地球環境や地域文化等の〈持続可能性〉とビジネスの融合を専門として、京都をはじめ日本各地で、自治体や企業のプロジェクトに対する領域横断的なプランニングとディレクションを実践する。



かざま みほ

風間美穂（一般社団法人リリース 共同代表／プロデューサー）

映像制作やデザイン会社を経て、2007 年から一般社団法人 Think the Earth に所属。企業や政府、NPO/NGO やクリエイターなどの間を結び、“エコロジーとエコノミーの共存”を目指し、環境コミュニケーション分野でコンテンツ製作や新事業プロデュースに携わる。2013 年からリリースに参画、企業や自治体とのプロジェクトメイキングやマネジメント、事業プロデュースを担う。



まえだ のぶひろ

前田展広（一般社団法人リリース 理事／プロジェクトマネージャー）

京都市生まれ。京都産業大学卒業後、デザイン教育機関での産学連携や全国の校舎運営マネジメント業務を経験。その後、地域企業にて CSR 室を設立し室長に就任。持続可能な社会をテーマに社外の方々との事業化を展開するプロジェクト型組織を運営する。2015 年から個人事務所を設立。京都市ソーシャルイノベーション研究所 (SILK) ほか複数の組織に所属しながら、多様な役割を開発する地域や企業のプロジェクトへの関わりを広げている。



なかだ まさし

仲田匡志（一般社団法人リリース 伴走者／（株）SOU 代表取締役）

大学在学中から、NPO にて学生と企業の連携プロジェクトや地域・行政連携プロジェクトのコーディネーターを務め、卒業後も同 NPO 入所し共創活動を継続。2019 年に独立し、10 代の起業・自己実現の支援事業を展開し、共に考え汗をかく「伴走支援」に出会う。2023 年より「理念づくり・人づくり・事業づくり」の伴走企業（株）SOU を創業。京都を拠点に、北海道から沖縄まで挑戦する人・組織を応援中。

【参考 2】「京都・地域企業 未来の祭典」とは



京都市では、地域企業の皆様との共催事業として、社会課題の解決や新たな価値の創出を目的に、2 事業者以上が交流・連携しながら社会実験に挑戦する「京都・地域企業 未来の祭典」を開催しています。未来の祭典の開催期間中は、事業者が主体的に実施する社会実験等が市内各地で実施されます。

<https://community-based-companies.kyoto/kecf>

令和 5 年に開催した「京都・地域企業未来の祭典 2023」では、地域企業応援会等を通じ、47 の取組が実施されました。取組内容については下記 URL を御参照ください。

<https://community-based-companies.kyoto/kecf2023>

https://community-based-companies.kyoto/wp-content/uploads/2024/01/KECF2023_A3report1.pdf